

(様式第2号)

島本町スポーツ推進委員協議会 要点録

令和4年4月15日作成

会議の名称	令和4年度第1回島本町スポーツ推進委員協議会		
会議の開催日時	令和4年4月14日(木) 午後7時00分～午後8時30分		
会議の開催場所	町立体育館研修室		
公開の可否	○可・一部不可・不可	傍聴者数	なし
非公開の理由(非公開(会議の一部非公開を含む。)の場合)			
出席者	委員	亀山 里是 田畑 佳苗 柿本 祥平 津山 紗江里	
	事務局	安藤 次長 西村 ゆき	
会議の議題			
(案件)	(1) 教育・保育重点目標及び関係機関に対する指示事項について (2) 令和3年度活動報告・令和4年度活動計画(案)について (3) ニューススポーツ体験教室について (4) 地域におけるスポーツ振興について (5) その他		
配布資料	別添のとおり		
審議等の内容	別紙要点録のとおり		

令和4年度第1回島本町スポーツ推進委員協議会 要点録

日時：令和4年4月14日(木)

午後7時より

会場：町立体育館研修室

○辞令交付

○自己紹介(スポーツ推進委員→教育委員会事務局)

○生涯学習課長あいさつ

○生涯学習課の人事報告

○会長・他役員等の選出

・会長(亀山)、副会長(柿本・津山)、総務(田畑)、いきいき・ふれあい教育事業実行委員(柿本)、府スポーツ推進委員協議会評議員(柿本)、同補充評議員(柏)に決定。

○傍聴者の確認

・傍聴希望者なし

【案件】

(1) 教育・保育重点目標及び関係機関に対する指示事項について

・33P 「【5】スポーツ活動の推進」について説明。

(2) 令和3年度活動報告・令和4年度活動計画(案)について

・今年度の三島地区の活動予定については、4月27日開催の三島スポーツ推進委員連絡会でわかるので、わかり次第、順次情報提供を行う。(事務局)

(3) ニューススポーツ体験教室について

・例年であれば5月から実施しているニューススポーツ体験教室について、委員の人数が少ないことも含めてどうしていくか考えていただきたい。(事務局)

→委員の人数が少なく、昨年9月から委嘱された委員もいるため、まずは全委員が島本町で実施する環境が整っているニューススポーツについてルールを理解し、指導できるようになることが必要と考えている。併せて、ニューススポーツの中でも新型コロナウイルス感染症が終息していない現在の状態でも実施しやすい種目を精査する必要がある。(会長)

→これまで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、屋外でできるマウンテングラウンドゴルフを続けて行ってきた。内容はたいへん良かったが、現在の委員数で実施することは難しい。物品の移動など負担が少ない町立体育館でできる種目に絞る必要があるのではないか。(副会長)

→生涯学習課に電話で、「4月号広報に載っていないが、ニューススポーツ体験教室(マウンテングラウンドゴルフ)は実施しないのか」との問い合わせがあった。「4月実施の予定はしていない。実施する際にはその都度広報に掲載する。ニューススポーツ体験教室であるため、実施するとしてもマウンテングラウンドゴルフとは限らない」と回答している。(事務局)

→マウンテングラウンドゴルフは、町立体育館で実施する際には来られない年長者の方の参加があり、参加した年長者が若い参加者の指導をする場面もあり、種目としては良い内容であった。(委員)

→5月のニューススポーツ体験教室は実施せず、ニューススポーツについての委員研修を進める。(会長)

(4) 地域におけるスポーツ振興について

・過去の調査報告書等を見ていると、活動内容は市町村によってさまざまであることがわかった。ニュースポーツの普及が最もメジャーな活動でもなく、市町村によってはバンブー倶楽部(総合型地域スポーツクラブ)と連携している事例もあるようだ。(事務局)

・(いずれは)夜間ウォーキングを再開したい。(委員)

→夜間ウォーキングについては、実施に課題が多いものと考えている。(事務局)

(5) その他

・定例会について

→本庁で開催することも検討したい。委員側に差し障りはあるか。(事務局)

→特に問題はない。(全出席委員)

→それでは、本庁で開催を優先に事務を進める。通知の際に開催場所の確認をお願いする。開催日は、これまで通り原則第二木曜日とする。(事務局)

・3月の定例会で4月17日に委員の研修を実施する予定であったので、内容について確定いただきたい。(事務局)

→ニュースポーツ体験教室の実施向けの研修を実施する。新型コロナウイルス感染症が終息していない中でも実施しやすいと考えられる「スローイングビンゴ」「ペタビンゴ」「スプラッシュボール」について研修する。時間は午前中に実施する。(会長)

・広報活動について

→スポーツ推進委員だよりだけでなく、他にも効果的な方法を検討していきたい。(委員)

→SNSを活用することも可能である。(事務局)

→動画の作成が難しい場合は、楽しそうな画像(写真など)を作成してもいいのではないか。(委員)

→広報しまもとの特集記事を活用して広報活動を行うことも効果的ではないかと考えている。(事務局)

→令和4年度の特集は内容が確定しているため、令和5年度の特集となる。青少年指導員は令和3年度に特集記事を掲載した。(事務局)

→令和5年度であれば、今からゆっくり内容を検討することができる。(委員)

・委員の増員について意見交換

→公募委員については現在募集中であるが申し込みはない。(事務局)

→ニュースポーツ体験教室に参加する保護者に配るなど行ってはどうか。(委員)

→適任と思われる住民の方がいたら勧誘するなど生涯学習課としても探して頂きたい。自分も直接お話をいただいた。(会長)

→新型コロナウイルス感染症の影響で事業が少なかったことや、職員と住民の関わりも以前より距離が空きがちである。以前は日ごろから交流を心がけ委員を探すことができた。これからも適任な人材がいらないか考えてはいきたいが、難しくなっているのも現状である。(事務局)

・今後も、現委員が楽しみながら、無理なくできる活動を考えていくことが大切であると考えている。(事務局)

次回開催日 令和4年 5月12日 午後7時から